魚津市財政状況の特徴について(平成27年度決算)

市税 65億 地方交付税 28億 使用料·手数料 3.2億

国県からの補助金 21億 地方債 14億 (うち臨財債8億)

収入総額 182億円 経常的な収入(一定額が見込まれるもの) 臨時的な収入(一時的な収入) 134億円 48億円 一般財源 ① 特定財源 一般財源 特定財源 106億円 28億円 20億円 28億円 一般財源充当 ② 特定財源充当 一般財源充当 特定財源充当 (101億円) 30億円 19億 26億 経常的な支出(ずっとかかる経費) 131億円 臨時的な支出(一時的な支出) 義務的な支出 45億円 建設事業 公共施設の管理運営 団体等へ 施設の 職員の給料 社会保障 他の会計への支援 その他 借金の返済 の補助 修繕等 ほか 災害復旧 24億円 12億円 24億円 25億円 15億円 23億円 21億円 29億円 3億円 (22億円) (10億円) (15億円) (21億円) (21億円) (10億円) (2億円) |支出総額 漁港整備 1億円 176億円 市道整備 2.9億円 区画整理 億円 |児童福祉(児童手当・こども医療助成・保育所運営) 18億円 小中学校整備 2.6億円 障がい者福祉(サービス給付・医療費助成) 7億円 体育施設管理(野球場・陸上競技場) 1.1億円 除雪費用 1.7億円 保育所整備 0.9億円 生活保護 2.5億円 市道の補修 0.2億円 文化ホール管理 0.7億円 防災行政無線整備 2億円 ありそドーム管理 0.7億円 小・中学校の修繕 0.2億円 総合公園管理 0.5億円 市営住宅の修繕 O. 1億円 災害復旧 5.3億円 下水道会計 6億 電算計算処理・情報化 1.2億円 国保会計 3億 ゴミ収集運搬 2.2億円 後期高齢者会計 6億 |健診・予防接種 1.7億円 介護会計 6億 富山労災病院支援(高度医療機器保守) 0.3億円 義務的なもの ゴミ焼却施設の整備・運営 3.2億円 消防本部の管理・運営 4.8億円 歳入-歳出=6億円 * 経常収支比率(②/①) ②101億円÷①106億円=95.3% その他 元気な中山間地域づくり支援事業 0.5億円 翌年度に繰越 私立保育所補助金 0.3億円 臨財政対策債を一般財源に加えると ②101億円÷(①106億円+臨財債8億円)=88.5% 貯蓄や政策的な事業に活用